



2022年12月5日

食品ロス削減の取り組み「mottECO(モッテコ)」

デニーズ全店に実施拡大

2022年12月6日(火)より

株式会社セブン&アイ・フードシステムズ(本社:東京都千代田区、代表取締役:小松 雅美)は、食品ロス削減の取り組みとして東京都内のデニーズで実施している「mottECO(モッテコ)事業」を、2022年12月6日(火)よりデニーズ全店に拡大します。

「mottECO」は、お店でどうしても食べきれなかったお料理を、お客様がご自身の責任においてお持ち帰りいただく食品ロス削減の取り組みです。デニーズでは2021年5月より、環境省と連携して34店舗でmottECO事業をスタートし、実証実験の中で都内100店舗まで実施を拡大してきました。

この度の全店拡大に伴い、実証実験の次のステップとして、これまで無償としていた専用容器を、30円(税込)で提供する運営に変更します。専用容器には環境配慮素材である「FSC®認証紙」を使用しており、有料化することで、本事業の持続性を担保するとともに、チェーン店に限らない実施者の参入を容易にし、mottECOの普及促進につなげたいと考えています。

デニーズは、セブン&アイグループの「GREEN CHALLENGE2050」に則り、2050年までに食品ロスを75%削減する目標(2013年度比)を掲げています。そのため、店舗から排出される食品廃棄物は、調理工程の見直しや自動発注の導入など様々な施策により、お客様提供の前段階では直近5年間で20%以上(重量ベース)削減してきました。

しかし、テーブルでの食べ残しについては、当社に限らずレストラン事業者にとってまだまだ大きな共通課題となっています。この解決を図るため、お客様と共に、さらには企業や業種の垣根を越えて、今年度、mottECO事業をロイヤルホールディングス株式会社、SRSホールディングス株式会社、日本ホテル株式会社と4社合同の取り組みに拡大しています。

<https://www.dennys.jp/pdf/220601.pdf?0601>

今後もセブン&アイ・フードシステムズは、mottECOの普及啓発を通してお客様とともに食品ロス・食品廃棄物の削減に努めていきます。



mottECO 容器



<https://www.dennys.jp/service/motteco/>

デニーズの mottECO 取り組み変遷	
2021年5月	環境省の令和3年度モデル事業として、ロイヤルホールディングス株式会社と合同で採択される
2021年10月	デニーズの mottECO 実施店舗を東京都内全店に拡大 専用容器を「FSC®認証紙」使用の容器に変更 (ライセンス番号:FSC® N003342)
2021年11月	「食品ロス削減環境大臣表彰」をロイヤルホールディングス株式会社と共同で受賞
2022年6月	環境省の令和4年度モデル事業として、ロイヤルホールディングス株式会社、SRSホールディングス株式会社、日本ホテル株式会社と合同で採択される
2022年11月	環境省、消費者庁より「食品ロス削減推進表彰審査委員会委員長賞」をロイヤルホールディングス株式会社、SRSホールディングス株式会社、日本ホテル株式会社と合同で受賞
2022年12月	mottECOの取り組みをデニーズ全店に拡大 専用容器の有料化スタート

※文中敬称略



■■ デニーズホームページ <https://www.dennys.jp> ■■

株式会社 **セブン&アイ Food Systems** 経営企画室(広報)

〒102-8415 東京都千代田区二番町4番地5 <https://www.7andi-fs.co.jp>

TEL. 03-6238-3567 FAX. 03-3221-7285